

米国留学レポート (2)

1年次在籍 市原柳奈子

○受け入れ校について

私は現在、テキサス州のWilliam B. Travis High Schoolに通っています。フォートベンド郡独立学区の公立の学校で、テキサス州ヒューストン郊外のリッチモンド市にあります。生徒数は約3000人で、とても大きい学校です。

毎日3時間目の終わりにTiger Timeという時間があります。これは、全校放送でその日の重要事項やクラブ活動、イベントの紹介、スポーツチームの大会の話などが知らされます。最後にはスラッグを使ったダジャレが放送されます。理解するには語彙力が必要なのでまだよくわかりませんが、先生たちは少しばかり盛り上がっています。

この学校の生徒数は3000人と多いので、ランチタイムの時間が人それぞれです。Aランチ・Bランチ・Cランチ・Dランチと分かれています。私はCランチで4時間目の後に昼食をとります。私は、基本的に友達と外で食べていますが、校舎内にはカフェテリアがあり、長いテーブルで多くの方は食べています。私はホストファミリーが作ってくれるサンドウィッチなどを持って行って食べ



Travis High School Bell Schedule

1st Period	7:30am-8:19am
2nd Period	8:26am-9:15am
3rd Period	9:22am-10:11am
Tiger Time	10:11am-10:31am
4th Period	See Below
5th Period	See Below
6th Period	1:02pm-1:50pm
7th Period	1:57pm-2:45pm

Activity Bell Schedule			
1st	7:30-8:16am		
2nd	8:23-9:09am		
3rd	9:16-10:02am		
Lunch			
A Lunch	10:02-10:32am	4th	10:09-10:39am
4th	10:39-11:09am	Lunch	10:32-11:02am
5th	11:33-12:03pm	4th	11:09-11:39am
B Lunch			
		5th	11:37-12:07pm
C Lunch			
4th	10:09-10:59am	4th	10:09-10:59am
Lunch	11:00-11:30am	5th	11:05-11:50am
5th	11:35-12:05pm	Lunch	11:50-12:20pm
D Lunch			
6th	12:27-1:12pm		
7th	1:19-2:04pm		
Activity			
2:04-2:45pm			

A Lunch	10:31-11:01	4th	10:39-11:01	C Lunch	4th	10:39-11:31	
Lunch	11:06-12:00	Lunch	11:01-11:31	Lunch	11:31-12:01	5th	11:38-12:25
4th	12:07-12:55	4th	11:38-12:00	5th	12:07-12:55	Lunch	12:25-12:55
		5th	12:07-12:55				

日課表:休み時間が短いので忙しいです。

ていますが、もちろん学校で買うことも可能です。ランチタイムの時間は30分で、長いわけでも短いわけでもありません。

私が驚いたこととして、学校にいる時間が日本より短いということが挙げられます。「アメリカでは掃除の時間がない」ということは知っていましたが、日本のように一つのクラスに所属しているわけではないので、ホームルームの時間もないということに気づかされました。(1時間目の最初にアメリカとテキサスへの誓いが毎日放送され、それと同時に重要事項なども放送されます。)その分、学校の始まる時間は7時30分で、終わるのは3時ごろと日本に比較して学校にいる時間が短いです。

私の場合、水泳チームに所属しているので、家に帰るのは4時ごろで、クラブ活動やスポ

一ツをしていない生徒よりは遅く帰宅します。それでも6時に部活が終わる関高校と比較すると学校にいる時間が短いです。その分、家での時間を大切にすることができています。

○授業の様子

前号でも記しましたが、私が選択している教科・科目は、コーラス、代数学、英語、アメリカ史、フラワーデザイン、海洋生物(理科)、そして水泳です。どの教科も好きですが、最も好きな教科は、アメリカ史です。知らない単語や地域が出てくることばかりですが、すごく興味深いものだと思います。

この授業では約2週間に1回ほど小テストやテストが行われ、今のところ7割から8割得点することをキープしています。英語という言語の壁もありますが、一人一人に教科書が配られるわけでも、ワークブックが配られるわけでもないので、テスト対策は少し大変です。

英語の授業では、主にリーディングを行っています。日本のように一つの物語や話に何時間かけて読解をしていくわけではなく、一つの話に対しほとんど1時間しか使わず読解を進めていくので、その部分は大変です。私のクラスでは、個人で読解を進め、その話に対する自分の考えや意見など、様々なテーマについてのプロジェクトや討論があります。テストは1か月に1回などくらいのペースで課されます。



コーラスの友達と。この日は「双子デイ」で、同じ格好をした人が学校のSNSで取り上げられたりしていました。



コーラスの発表会にて。ホストファミリーと。
(年度初めと終わりに保護者向けのコンサートがあります。)

討論ではまだ進んで発言することができていませんが、プロジェクトではうまく進められていると思います。プロジェクトは、ポスターを作ったり、プレゼンテーションを作ったりなど、日本ではあまりやらないことばかりなので楽しんで行っています。

私が日本では一番苦戦している数学では、思いのほか高得点をキープし

ています。代数学なので様々な方程式を解いたり考えたりする授業で、今のところはものすごく難しいわけではありません。今は数学の成績がどの教科よりも高いです。

私が初めて授業で発言したのはこの数学の授業で、方程式の解き方が日本とは少し違ったので、私のやり方に驚かれましたが、先生のサポートで意見を発表することができました。

どの先生もフレンドリーで優しく接してくださいます。気に入っている教科はアメリカ史なので、強いて言うならその教科の Smith 先生が「お気に入り」の先生です。どの先生も私が「留学生」という点で気にかけてくれるので、授業にもうまく参加できています。

○クラブ活動について（全般・水泳チーム・模擬国連）

日本のような部活動とは異なり、クラブ活動や、スポーツのチームが数えきれないほどあります。クラブ活動の例を挙げると、模擬国連や日本クラブ・料理など様々です。

スポーツでは、フットボール、野球、バレーボール、バスケットボール、水泳、飛び込み、ウォーターポロ、ゴルフ、チアリーディングなど多くのチームがあります。どのスポーツも所属するのにトライアウト（入団テスト）に合格する必要があります。チームに所属すると、ほぼ毎日練習があり、試合も頻繁に行われます。フットボールの応援が盛んで、私はホームカミングという行事の一環で行われた試合（ホームカミング・ゲーム）を見にいきました。ルールは少し難しかったですが、友達と応援を楽しみました。（ホームカミング・ゲームが始まる前には、コーラスの一員として国歌斉唱もしました。）各高校にはチームマスコットがいて、この高校のキャラクターは、タイガーです。そのため、各チームは Tigers と呼ばれています。



水泳チーム(Tiger Aquatics)の新入生歓迎朝食会の様子。
ある週末の朝5時に12年生が突然自宅まで起こしに来て、朝食会場(メンバーの家庭)まで連れていかれました。

私は日本で水泳のクラブや部活動に所属していたので、今は水泳のチームに所属しています。多くのチームメイトは、7時間目の授業に水泳を選択し、7時間目から放課後にかけて、練習をしています。

先に紹介したようにスポーツチームに所属するためには、トライアウトや健康診断などの検査に合格する必要があります。受け入れ校では、日本のような体育の授業がなく、そこが日本とは違う部分であり、それ

それぞれの種目がより本格的だと驚かされました。

日本の場合、部活動として多くの人が運動部に所属すると思いますが、アメリカではそういうわけではありません。私の友達の多くは、スポーツというよりは、放課後のクラブ活動に参加しているようです。それぞれのクラブは週1回・月1回などの定期的な活動をしているため、本格的なスポーツとクラブ活動を兼ねている人は多いです。

私の場合、放課後は水泳の練習があるので、頻繁にクラブ活動に参加することはできませんが、月2回は練習を休むことができるので、そのタイミングでクラブ活動に参加することにしています。

私が所属する水泳チーム(Tiger Aquatics)には、単なる水泳(Swimming)、球技のウォーターポロと飛び込み(Dive)があります。私はSwimmingだけに取り組んでいます。10月初旬まではウォーターポロのシーズンなので、現在はSwimmingの練習は毎日あるわけではなく、週3回各2時間ほどの練習に参加しています。

練習がない日は、多くの人はコーチの部屋で7時間目を過ごしますが、私の場合は、それぞれの先生と相談をし、7時間目にある日本語のクラスに参加し、授業のサポートを少しばかりですがしています。

水泳の練習場所は学校から少し離れたプールで、練習日はバスに乗ってそこまで行きます。練習内容はコーチや指導者によって異なりますが、練習で使う言葉や単語は日本と同じなので、その点では混乱していません。驚いたことに、そのプールは海水であり、慣れるまで大変でしたが、今では練習を楽しんでいます。10月中旬になるとSwimmingの練習が本格的になり、毎日泳げるのを楽しみにしています。

私が月2回の練習オフ日に参加するクラブ活動は、模擬国連です。私のホストマザーは私の受け入れ校の社会科(地理)の教員で、私は彼女と一緒に学校に来ています。そして、彼女は模擬国連クラブの顧問です。私は日本で模擬国連に参加した経験があったこともあり、このクラブに参加しています。今は、模擬国連の中でのそれぞれの役割や進め方について学びながら、練習のためにディベートをしたりしています。このディベートは簡易的なもので、例えば、アイスのフレーバーはバニラかチョコレートかという「お題」があり、どちらかに分かれ、意見を発するという感じです。多くの人がそれぞれの意見を持っていて、全体の前では意見を発表することはまだできていませんが楽しんで参加しています。



ホストとクッキーを作りました。

○週末の過ごし方

私の放課後や休日は主に家で過ごしていて、ホストファミリーと映画やTVショーを見た

り、ゲームをしたり様々なことをしています。ホストファミリーは私が泳ぐことが好きというを知っているため、よくプールにも連れて行ってくれます。休日はどこかに出かけたり、ホストマザーと一緒にクッキーを作ったりもしています。近くに十分に体を動かすことのできる公園があるので、そこに行くことを楽しみにしていますが、今のテキサスの最高気温が35度から40度近くあるので今はほとんど家の中で過ごしています。

英語の面での壁はまだありますが、自分にできることをして充実した毎日を送っています。次号では、学校の行事についてのことやクラブ活動などについて報告できたら、と思っています。自分にできる範囲での努力をしながら楽しむことも大切にしていこうと思っています！！



受け入れ校では9月最終週がホームカミング・ウィークで、フットボールの試合やダンスパーティなどイベントが目白押しでした。
(右上:フットボール応援/その他:ダンスパーティ前に友達と)